

# 平成25年度子どもをはぐくむ家庭・地域支援事業

## 地域子育てサポートチーム養成研修地区別研修B(県北)

日時 平成25年8月29日(木)

場所 ふくしま中町ビル会議室

子育て力の向上に向けた取組や子育て不安や悩みを抱える保護者等の支援を行うため、子育て・家庭教育支援に携わる地域の人材を養成することを目的として、「地域子育てサポート養成事業」を実施しています。1回目は6月22日に全体研修として郡山市労働福祉会館で実施しました。(139名参加)2回目は7月27日に地区別研修A(県北)として二本松市の福島県男女共生センターで実施しました。(37名参加)そして、今回3回目の地区別研修Bをふくしま中町ビルで実施しました。3回目の様子を紹介します。(29名参加)

### 研修テーマ

= 家庭教育支援の方策(親子と地域とのつながりをつくる 支援のネットワークをつくる) =

時 程	研 修 内 容 等
9:30~10:00	受 付
10:00~11:00	<input type="checkbox"/> 講義② 「発達障がいの理解と支援について」 講師：福島県養護教育センター指導主事 江田貴洋 氏
11:10~12:00	<input type="checkbox"/> 実践発表 発表者：NPO 法人本宮いどばた会副理事長 石塚浩子 氏
12:00~13:00	昼 食
13:00~14:30	<input type="checkbox"/> 講義・演習②「求められる子育て支援」 講師：福島大学人間発達文化学類准教授 原野明子 氏
14:40~15:25	<input type="checkbox"/> 活動に向けて・登録
15:25~15:30	閉 講 式

### 講義②「発達障がいの理解と支援について」

講師：福島県養護教育センター指導主事 江田貴洋 氏

- 特別支援教育のねらい、また、発達障がいの特徴について具体的な子どもの姿をとおして教えていただくとともに、特別な支援を必要とする子どもへの支援の在り方について教えていただきました。
- 特別な支援が必要な子どもに対しては、一人一人の認知特性に応じた指導内容・方法を工夫することが大切です。うまくいかないことを無理して引き上げるのではなく、うまくいかないところはうまくいく力でカバーすることが対応の基本です。
- 発達障がいの診断名にこだわるのではなく、その子どもが必要としている援助と具体的な指導(援助)の手立てを考えることが大切です。まずは子ども理解から・・・



受講者の声・・・発達障がいの特性や対応の仕方がよく分かりました。大切なのは、子どもと支援者との間に信頼関係がなければだめなことがわかりました。そのためには、まずその子の姿をよく見て理解してあげることからはじまることがわかりました。

## 実践発表 講師:NPO法人本宮いどばた会副理事長 石塚浩子 氏

- 石塚さんは、本宮市白沢地区において子育て支援「さくらんぼひろば」を主宰しています。毎週月・木・金曜日に就学前のお子さんと親を対象に、子育て広場を開催しています。
- 親と子が楽しく遊べるスペース、親子同士の交流はもちろんのこと、子育てについて保健師さんに相談することもできます。
- 家庭訪問型子育て支援「ホームスタート」の立ち上げにも取り組んでおり、幅広い実践を展開しています。



## 講義・演習②「求められる子育て支援～子育てサポートチームに期待すること～」

講師:福島大学人間発達文化学類准教授 原野明子 氏

- まずは、演習としてグループに分かれ、子育て支援に携わっている立場として、今抱えている問題について話し合いました。(話題として出てきたこと)
  - ・ 孤立化している母親への支援が必要だ。
  - ・ 同じ悩みを持つ母親同士が集えるサロンのような場が必要だ。
  - ・ 特別な支援が必要な子ども、気になる子どもとその周りの子どもの扱い方が難しい。また、気になる子どもを母親にどう伝えたらよいのかも難しい。などの話題が発表されました。



- 原野先生から

まずは、親が安心できる場を作ってあげることが大切。日常の中で安心できる関係づくりを作るとよい。また、親への支援として建設的な解決策が見えてくるような支援が必要。親たちみんなで何かを作るような体験をすると、親の欲求不満は少し和らいでいく。そうした中で少しずつ親の見方や考え方を変えてあげるとよい。

### 受講者の声

- ・ 肩肘を張っているような親にどう接していけばよいか、常日頃から悩んでいたが、原野先生の話聞いて、相手の気持ちに寄り添ってあげることがまずは大切だと感じました。こちらが心を開くことで、親の心も開いてあげることが大切だと感じました。

## 活動に向けて・登録

- 受講者一人一人から、現在の子育て支援にかかわる活動状況を発表していただくとともに、今回の研修を受講して、今後どのような活動ができるのか発表していただきました。ほとんどの方が既にそれぞれの地域で子育て支援にかかわっており、今回の研修がご自身のスキルアップに大変役立ったとの感想が多かったです。
- 最後に、ボランティア登録を行いました。今後、要件を満たした方には修了証が配付され、地域でのさらなる活躍が期待されます。